



図2 市内の公共施設の入場者数ランキング

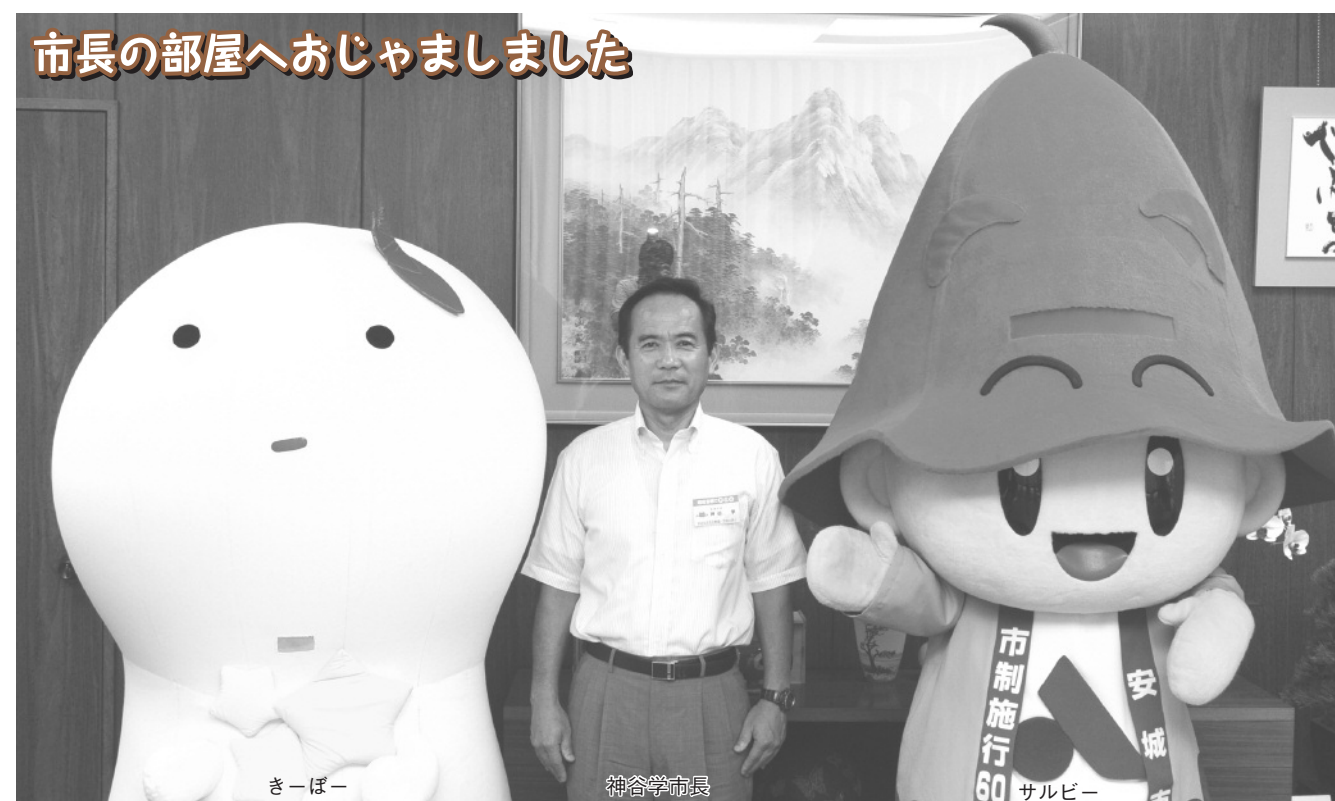
1位	デンパーク	47万2000人
2位	中央図書館	44万2000人
3位	市体育館	23万2000人
4位	文化センター	23万000人
5位	レジャープール	20万5000人

平成22年度統計より

図1 交流広場にできる施設のイメージ



市長の部屋へおじゃましました



もう一つは、「人が集まる施設」だからです。更生病院があった時代、まちなかにはにぎわいと活力がありました。そのにぎわいを取り戻すためには、「人が集まる施設」をつくる必要があります。図書館は、市の公共施設の中でも、40万人を超す多くの人が集まる施設です(図2)。



図書館開館当時(右)と現在の様子(左)。本が増えた結果、本棚がスペースにはみ出す状態に。

昔に比べて利用する人も本も増えました。その結果、35万冊を想定していた本が45万冊にも達し、約30年前に建てられた今の図書館では、手狭になってしまったのです。

講演会や発表会、会議、パティリー、コンサートなどができるホール、音楽やダンスの練習などができる部屋、さまざまな使い方ができるロビー・ギャラリーになります。また、市役所や商店街、市民活動、企業活動などたくさんの情報をお知らせする場所にもなります。

交流・多目的スペースは、どんなものになるの？

さらに、健康支援コーナーの設置や未就園児の親子が気軽に集える場所を設置するなど、健康支援・子育て支援にも力を入れます。

安城ゆかりの童話作家「新美南吉」やまちの魅力をお知らせするコーナーもつくって、中心市街地の活性化にも活かしたいですね。

新しい図書館は、どんなものになるの？

今までのイメージとは違った、知の拠点としての『(仮称)図書情報館』となります。

まず、十分なスペースを確保し、これまでの図書館サービスに加えて、パソコンコーナーを充実させ、調べ物や専門的な資料収集などができるようにします。

さらに、健康支援コーナーの設置や未就園児の親子が気軽に集える場所を設置するなど、健康支援・子育て支援にも力を入れます。

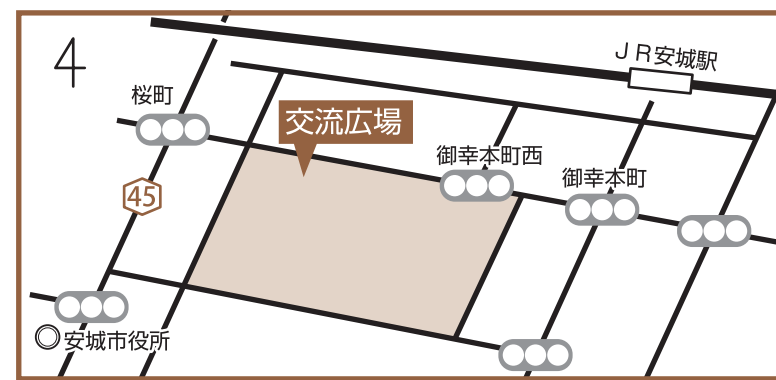
どんな施設になるの？

新しい図書館や交流・多目的スペース、市役所の一部窓口サービスを備えた部分と、民間事業者が提案する部分とが一緒になった施設になります。民間部分は、商業や生涯学習、健康施設などが考えられます。

長い間空き地だったけど、何ができるって聞いたよ。一体何ができるの？

地域のにぎわいを取り戻すため、図1のような、多くの皆さんが集まる施設をつくる予定です。

交流広場でもたくさんのイベントがあって、毎年大勢の皆さんでにぎわっていますね。



この跡地をどう活用するか、これまでたくさん話し合いがあり、検討を重ねました。

(サルビー)あの場所(3ページ)はどこなの？

何ができるか教えて、市長！

特集 ここに何ができるの？

問▶ 南明治整備課(☎<71>2245)、中央図書館(☎<76>6111)



中心市街地拠点施設フォーラムを開催(6月14日)
立命館大学教授常世田良氏の基調講演「まちづくりと情報拠点・図書館の可能性」のほか、名古屋工業大学特任助教三矢氏、まちづくり会社「安城スタイル」小島氏、市長を加え、「中心市街地拠点施設とまちのつながり」をテーマにパネルディスカッションをしました。フォーラムでは、市長が交流広場に建設を予定している新施設の構想概要を報告しました。本市では、初の本格的な官民協働による開発により、市街地活性化策を兼ねた拠点施設の整備を進めていきます。



安城七夕まつりは交流広場も活用した大きなイベントの一つ。



「きーぼーが、建物ができる交流広場がなくなると、七夕のイベントもできなくなるんじゃない？そんなの嫌だよ」と言っているよ。
広場や公園も整備して、雨でも使えるイベント空間もつくりまます。交流・多目的スペースと一緒に利用して、さまざまなイベントができるようになります。

持参	南明治整備課	中央図書館
郵送	〒446-8501安城市役所南明治整備課	〒446-0043城南町2-10-3
ファクス	<76>0066	<77>6066
Eメール	shigaichi@city.anjo.aichi.jp	tosho@city.anjo.aichi.jp
ウェブサイトから送信	市公式ウェブサイト内パブリックコメント (http://www.city.anjo.aichi.jp/toiawase/iken/index.html)へ	

意見を出すには
期間中に、住所・氏名(法人パブリックコメントによる意見募集)
●計画(案)の閲覧
●とき 9月18日(火)～10月17日(水)午前8時30分～午後5時15分(閉庁・休館日を除く)
●ところ 南明治整備課、中央図書館、市政情報コーナー、文化センター、各地区公民館
※市公式ウェブサイトにも掲載。

みんなで参加しよう！

人が集まるのはいいけれど、来るのが大変じゃない？
駐車場を整備します。公共施設用に約200台、これに民間施設用に必要な分を加えてつくります。「あんくるバス」のバス停も検討しています。
楽しみながら、自転車や徒歩で来なくなるような周辺整備を考えています。
みんなが利用しやすい施設になるのかな？
もちろんです。さまざまな世代の皆さんが、快適にサービスを受けます。また、環境首都・安城らしく、太陽



おいしい食べ物屋もあるといいけど...
民間事業者の提案により、カフェやレストランなども期待できます。どんなお店が入ってくるかは、これからのお楽しみです。

経済的に厳しいと聞いているけど、お金の心配はないの？
安城市は、「元氣なあいち」といわれた時代に財務体質の強化を図り、現在日本のトップクラスの健全財政です。新しい施設をつくるのに必要なお金は、貯金(基金)を活用したいと思っています。厳しい



具体的な計画はどうなるの？施設はいつできるの？
9月に、施設についての計画案を発表します。今後、この案についてご意見をいただくパブリックコメントをふまえて、事業を進めていきます。民間の施設の決定、設計・建設などの準備にある程度の期間が必要ですので、現在、平成29年に利用できるよう準備しています。

最後に、市民の皆さんへ一言お願いします
商工会議所や各店舗の皆さん、学校やグループ、市民の皆さんも、この機会に、新しいまちづくり、にぎわいのあるまちおこしに積極的に参加していただきたいと思います。建物をつくれれば終わり、というのではなく、人とまちを育てる、わくわくする安城の未来となるような、次の世代への架け橋となる取り組みです。ぜひ、ご協力ください。

中心市街地拠点整備事業説明会
事業計画案について、各地区で説明会を実施します。事前申し込みは不要です。当日、会場へお越しください。
●とき/ところ 9月19日(水)↓文化センター 9月30日(日)↓北部公民館 10月2日(火)↓桜井公民館 10月4日(木)↓西部公民館
※時間はいずれも午後7時から。
●問い合わせ 南明治整備課(☎<71>2245)
「みんなでつくるうー」(仮称)図書情報館「ワークショップ」の参加者募集
(仮称)図書情報館の運営や各種サービスを、市民の皆さんと一緒に考えるワークショップを開催します。
●とき 10月28日(日)、12月2日

の場合は、名称・代表者氏名を記入し、左上表のいずれかで提出してください。
※電話での意見提出は不可。個別には回答しません。
●とき/ところ 9月19日(水)↓文化センター 9月30日(日)↓北部公民館 10月2日(火)↓桜井公民館 10月4日(木)↓西部公民館
※時間はいずれも午後7時から。
●問い合わせ 南明治整備課(☎<71>2245)
「みんなでつくるうー」(仮称)図書情報館「ワークショップ」の参加者募集
(仮称)図書情報館の運営や各種サービスを、市民の皆さんと一緒に考えるワークショップを開催します。
●とき 10月28日(日)、12月2日

